


氏名	本多 嘉明	
フリガナ	ホンダ ヨシアキ	
英名	Yoshiaki Honda	
職位	准教授	
学位	博士(工学)	
大学院専攻	融合科学研究科情報科学専攻	
学部学科	---	
研究室	実験棟 1 階	
TEL/FAX	043-290-3835	
Eメール	yhonda@faculty.chiba-u.jp (@マークは半角でご入力ください)	
URL	---	
職歴	東京大学生産技術研究所 客員助教授(1991-1993) 横浜国立大学環境科学センター 講師(1993-1995) 千葉大学環境リモートセンシング研究センター(1995-現在)	
所属学協会	(社)日本写真測量学会、(社)国際環境研究協会、(社)日本測量協会	
専門分野	地球環境評価工学、植生衛星学	
研究テーマ	『衛星観測による全球植生バイオマス推定』 『衛星搭載光学センサによる植生分析』	
発表論文等	Honda, Y., M. Moriyama, A. Ono, K. KAJIWARA (2007): A study on possibility of land vegetation observation with SGLI/GCOM-C, Remote Sensing 2007 Honda, Y. (2007): A challenge of global biomass estimation using satellite data, GEOSS Symposium on Integrated Observation for Sustainable Development in the Asia-Pacific Region (GEOSS AP Symposium) Yoshiaki HONDA, Hirokazu YAMAMOTO, Masahiro HORI, Hiroshi MURAKAMI, and Nobuyuki KIKUCHI, The possibility of SGLI/GCOM-C for Global environment change monitoring, Remote Sensing 2006, Stockholm International Fairs Stockholm, Sweden, 2006.9.11-2006.9.16, vol6361 pp636106-1-4	
主な著書	本多嘉明、地上調査、気象ハンドブック第3版、朝倉書店、pp851-855、2005.9.20 発行 本多嘉明 共著：リモートセンシングから見た地球環境の保全と開発 東京大学出版会(1995) 本多嘉明 共著：図解リモートセンシング 社団法人日本測量協会，pp312 (1992)	
担当講義	教養展開科目「地球環境とリモートセンシング」(CEReS 全教員) 前期木曜 2 限 大学院融合科学研究科・情報科学専攻画像マテリアル/知能情報コース 「リモートセンシング基礎情報論」(分担) 前期木曜 5 限 「リモートセンシング工学特論」(分担) 後期木曜 5 限	
研究概要	実験場での計測やラジオコントロールヘリコプタ(RCヘリ)を用いた現地観測を実施し、二方向性反射特性とバイオマスのデータベースを構築し、バイオマス推定に関わるアルゴリズム開発の基礎情報とする。また、RCヘリを用いた現	

地観測により開発したアルゴリズムの検証を実施する。開発したアルゴリズムを衛星データに適用した全球処理と時系列解析システム開発を行うことにより、広域でのアルゴリズム検証を行う。また、完成したアルゴリズムを次世代の衛星計画に繁栄するなどの普及と実利用の促進を行う。